研究講習事業報告

学発番号: 事23-022

事業名:第12回京都臨床化学サマー研修会日時:2023年9月24日Sunday 0時00分

場 所: アークレイ京都本社京都

主 題1: 今更聞けないマイクロピペットの使い方

講 師1: 原尻 聡子 氏(エッペンドルフ株式会社 技術・サポート部) 主 題2: 今更聞けない精度管理 精度管理の悩み一刀両断 基礎編

講師2: 植村 康浩 氏(バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社 診断薬マーケティング部)

主 題3: 今更聞けない精度管理 精度管理の悩み一刀両断 実践編

講 師3: 植村 康浩 氏(バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社 診断薬マーケティング部)

参加数: 総数:34名(京臨技会員:20名)

報告者: 岡崎一幸(京都大学医学部附属病院検査部)

以下、講演内容など

今回は京都臨床化学サマー研修会をハイブリッド形式で開催しました。1演題目ではマイクロピペットについて、その使用法と特徴、正しい使い方、正しく使わなかった時の影響などについて講演して頂きました。日ごろ特に意識して使っている場面が少なかったので今回の講演後は注意深く操作を行っていこうと思いました。2,3演題目の精度管理については、法律の観点からのお話や、ルーチンで困っていることへの提案などを頂くことが出来ました。今後の精度管理業務に生かして行きたい内容であり質疑応答も活発に行われ、有意義な時間となりました。